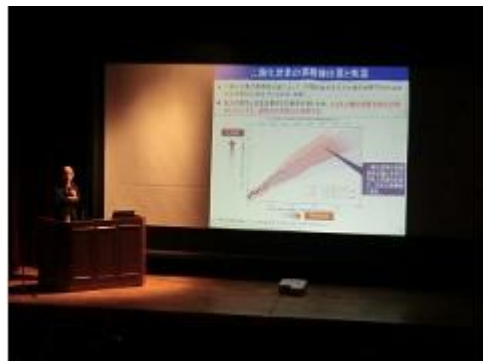


気候講演会を開催しました

日時：平成29年10月31日（火曜日） 13時30分～16時00分

場所：静岡市葵生涯学習センター

対象：一般市民



田中昌太郎さんの講演



服部乃利子さんの講演



講演会会場の様子



展示品見学の様子

まとめ

- 静岡県では、長期的に気温が上昇し、猛暑日、熱帯夜が増加している。地球温暖化の影響が現われていると考えられる。
- 将来、温暖化が更に進むと、短時間強雨が増加する一方、雨の日は減るとみられる。また、猛暑日、熱帯夜が更に増加するとみられる。
⇒社会や生態系に大きな影響を及ぼす可能性が高まる。



緩和策(温室効果ガスの削減)と適応策を
いっそう進めていく必要がある。

田中昌太郎さんの講演資料より

概要：

静岡地方気象台および静岡市葵生涯学習センターが主催、静岡市、静岡県地球温暖化防止活動推進センターが共催、静岡県が後援となって気候講演会を開催しました。

当日、一般市民の方や関係者など150名にご参加いただき、ありがとうございました。

講演は、「しずおかの気候はどう変わる？～地球温暖化による気候変化と将来予測～」と題して、気象庁地球環境・海洋部の田中昌太郎調査官から、静岡県の気候がこれまでどう変わってきたのか、そして、高いレベルの二酸化炭素排出となる場合の将来予測について、説明しました。

続いて、静岡県地球温暖化防止活動推進センターの服部乃利子氏から、「暮らしの中からストップ温暖化！」と題して、地球温暖化を防止するための家庭でできるエコ対策方法などのお話をしました。

講演では南極の棚氷が崩壊したり珊瑚の白化が起きているなど、温暖化のインパクトのある映像を交え、休憩中には、気象観測のしくみなどの展示品を見学していただき賑わいを見せました。

終了後のアンケートでは、多くの方から温暖化対策の行動を起こしたいとのご意見をいただきました。